

# 中高生の志 育む取り組み

激闘 医学部受験 ④

医学部受験を見据え、中学から「医進」をうたい生徒を募集する学校が増えている。

24年に順天堂大の系属校になった宝仙学園の理数インター中学・高校（東京都中野区）は今春、医学進学コースを開設した。順天堂大医学部には、小論文や面接を経て、共通テストで一定の基準をクリアすれば入学できるという。

高校には週2時限の授業「医師志望論」を設けた。校長の富士晴英さん(67)は「学力だけでなく、医師になる志を育てるのが目的」と話す。

夏休みにはサマーセミナーで新潟大や地域の基幹病院を訪れ、研究や地域医療の現状を学んだ。9月の授業では、セミナーでの学びをどうまとめていくかを話し合っていた。高校1年生の大村滂実さん(16)は「地域の一線の医師の話を聞き、マウスの脳の接写など研究に触れて、医師になりたいという気持ちが強まった」と話す。



宝仙学園理数インター高校医学進学コースの「医師志望論」の授業。東京中野区

2025年10月2日 (木)  
朝日新聞 夕刊